

令和5年度大学院教育学研究科（専門職学位課程及び修士課程）
入学者選抜の受験生のみなさんへ
（新型コロナウイルス感染症への対応について）

令和4年11月17日更新
奈良教育大学

令和5年度大学入学者選抜に係る新型コロナウイルス感染症に対応した試験実施のガイドライン(令和4年6月3日付け大学入学者選抜協議会決定(以下「ガイドライン」という。))等を踏まえ、令和5年度大学院教育学研究科（専門職学位課程及び修士課程）入学者選抜の受験にあたっての新型コロナウイルス感染症予防対策等については、下記のとおりとします。

受験者は、下記事項に十分留意のうえ、試験当日まで感染予防と体調管理に努めてください。また、【試験当日までの対応】についても遺漏のないよう、よろしくお願ひします。

なお、下記事項に変更等がある場合は、本学ホームページで改めてお知らせしますので、最新の情報に注意してください。

記

＜受験することができない者＞

次の各項目に該当する場合は、受験することができません。また、受験することができなかつた場合でも、2月募集を除き、追試験等の特別措置は予定していません。

※ 追試験受験希望者は、本学HPを確認のうえ、所定の期日までに追試験の受験を申請してください。(https://www.nara-edu.ac.jp/admissions/postgraduate_admissions1/#2_tsuishi)

- ① 新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の者
- ② 試験当日、健康状態チェックリスト（別紙参照）による確認の結果、A欄で1項目以上又はB欄で2項目以上該当する者
- ③ 保健所等から濃厚接触者に該当するとされた者※（保健所からの連絡が感染者等から間接的に伝達された者を含む。）

※無症状の濃厚接触者から受験希望の申し出があり、決められた要件を満たしている場合は、原則として当初試験日での受験を認めることとします。（下記、【無症状の濃厚接触者への対応】を参照してください。）

- ④ 海外から日本へ入国後の待機期間中の者

【試験当日までの対応】

- ・ 日頃から、換気、手洗いや手指の消毒、マスク等の咳エチケットの徹底、身体的距離の確保、「三つの密」の回避等を行うとともに、混み合った場所への外出は極力自粛するなど、感染防止に努めてください。また、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理を心がけてください。
- ・ 試験日の7日程度前から、朝などに体温測定を行うとともに、健康状態チェックリスト（別紙）を活用し、体調の変化の有無を確認してください。
- ・ 試験日の1週間程度前から、発熱、咳等の症状がある受験者は、あらかじめ医療機関を受診してください。

- ・ ガイドラインにおいて、他の疾患の罹患等のリスクを減らすため、各自の判断において、予防接種を受けておくことが望ましいとされています。

【無症状の濃厚接触者への対応】

- 無症状の濃厚接触者※から受験希望の申し出があり、次のいずれの要件も満たしている場合は、原則として受験を認めることとします。なお、終日別室受験となることから、面接及び実技の方法等が変更となる場合があります。

※濃厚接触者とは、保健所より濃厚接触者に該当すると伝えられた者を指します。

(保健所からの連絡が感染者等から間接的に伝達された者を含む。)

ただし、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況等によっては、追試験（2月募集のみ）の受験申請等を案内する場合があります。

- ① 初期スクリーニング（自治体又は自治体から指示された医療機関が実施するPCR等の検査※1（行政検査）の結果（一般のクリニック等での検査では受験要件は満たしません。）、陰性であること。※2

※1 初期スクリーニングの検査実施後、検査結果が判明するまでは受験することができません。追試験（2月募集のみ）の受験を申請してください。

※2 保健所業務の逼迫により、初期スクリーニングが実施できない自治体の受験者についてはこの限りではありません（下記の②、③の要件を満たしており、かつ、抗原定性検査キットにより陰性確認を行った上で、発熱・咳等の症状がない場合（当該キットが入手できない場合は、発熱・咳等の症状がないことを十分に確認できる場合）に限り、下記④の対象とします。)

- ② 試験当日も無症状であること。（試験当日、受付で必ず係員に申し出ること。）

- ③ 公共の交通機関（電車、バス、タクシー、航空機（国内線）、旅客船等）を利用せず、かつ、人が密集する場所を避けて試験場に来ることができること。（試験当日、自家用車等※3を利用して試験場に来場することを認めます。）

※3 自家用車、レンタカー、親戚・知人による送迎、バイク、自転車のほか、以下の条件等のもと利用するタクシー、ハイヤー、海上タクシーについて、利用可能です。なお、いずれの対応を行う際にも、感染防止策を徹底していることが必要です。

1) 業界団体が策定した感染対策ガイドライン等に基づき、感染対策を講じている車両等を利用すること（例：マスク着用、アクリル板やビニールカーテン等の飛沫対策、換気、助手席に座らないこと 等）。

2) 利用車両等が特定できるよう、行政検査が陰性・無症状である濃厚接触者であることを告げた上で、予約を行い、他の乗客と乗り合わせせずに利用すること（流しのタクシーは利用しないこと）。

- ④ 終日、別室で受験すること。

- 無症状の濃厚接触者からの受験希望の申し出は、下記の期日まで入試課で受け付けます。

〔申し出の期日〕

（専門職学位課程）

【 7 月募集】令和4年 7月22日（金）午前10時まで

【 9 月募集】令和4年 9月 2日（金）午前10時まで

【 11月募集（学外・連携大学・学内特別選抜を含む）】

令和4年11月 4日（金）午前10時まで

【 2 月募集】令和5年 2月10日（金）午前10時まで

(修士課程)

【 9 月募集】令和4年 9月 2日 (金) 午前10時まで

【 2 月募集】令和5年 2月10日 (金) 午前10時まで

受験希望の申し出は、**必ず事前に電話連絡**の上、次の事項について「自署した書面(様式任意)」をFAX又はE-mail (PDFデータ添付) で、入試課に送付してください。E-mailの場合は件名を「無症状濃厚接触者受験希望」としてください。なお、FAX又はE-mailの送信後、入試課へ電話連絡し、書類等が到着しているか必ず確認してください。

[申出時に報告が必要な事項]

- ・ 受験番号及び氏名
- ・ (専門職学位課程の場合) 受験予定のコース・領域・教科、
(修士課程の場合) 受験予定の専門分野(小区分)
- ・ 連絡先(住所、電話番号(自宅及び携帯))
- ・ 濃厚接触者に該当すると判断した保健所の名称
- ・ 保健所から濃厚接触者に該当すると連絡があった日
- ・ 保健所から健康観察期間として不要不急の外出を控えるよう指示されている期間
- ・ 初期スクリーニング(自治体又は自治体から指示された医療機関が実施するPCR等の検査(行政検査))の結果(一般のクリニック等での検査では受験要件は満たしません。)及びその後に検査を受けている場合はその結果
- ・ 試験当日の試験場への来場方法(自家用車(車種及び車両番号を明記)等)
- ・ 試験当日の緊急連絡先(氏名、続柄及び連絡先(携帯番号))

【マスクの着用が困難な者への対応】

- ・ 感覚過敏等により、試験当日にマスクを正しく着用することが困難な者は、「受験上の特別な措置(別室受験)」について、**必ず入試課に電話連絡**の上、事前に相談してください。なお、終日別室受験となることから、面接及び実技の方法等が変更となる場合があります。

正しくマスクを着用することが困難である旨、事前に相談がなかった者については、マスクを正しく着用しないままでの当日の受験は認めませんので、十分注意してください。

[相談の期日]

(専門職学位課程)

【 7 月募集】令和4年 7月11日 (月) 午前10時まで

【 9 月募集】令和4年 8月22日 (月) 午前10時まで

【 11 月募集(学外・連携大学・学内特別選抜を含む)】

令和4年10月24日 (月) 午前10時まで

【 2 月募集】令和5年 1月31日 (月) 午前10時まで

(修士課程)

【 9 月募集】令和4年 8月22日 (月) 午前10時まで

【 2 月募集】令和5年 1月31日 (月) 午前10時まで

[相談の方法]

次の事項について「自署した書面(様式任意)」に「医師の診断書」を添付し、上記「相談の期日」までに入試課あて提出してください。

- ・受験番号、氏名及び出身学校
- ・（専門職学位課程の場合）受験予定のコース・領域・教科、
（修士課程の場合）受験予定の専門分野（小区分）
- ・受験上の特別な措置を希望する事項（マスクの着用が困難であること及び別室受験を希望することを明記してください。）
- ・出身学校でとられていた特別な措置等
- ・連絡先（住所、電話番号（自宅及び携帯））

【試験当日の対応】

- ・ 試験当日の朝、必ず検温を行うとともに、健康状態チェックリスト（別紙）により、体調の変化の有無を確認してください。確認の結果、健康状態チェックリストのA欄で1項目以上又はB欄で2項目以上該当する場合は受験することができませんので、医療機関を受診してください。2月募集の場合、追試験の受験を申請することができますので、後日、ホームページで案内する申請受付期間内に必要な申請手続きを行ってください。

なお、上記に該当しないものの、発熱や咳等の症状のある受験者は、試験会場の受付において、その旨係員に必ず申し出てください。

- ・ 試験日に息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状のいずれかがある場合、基礎疾患等により重症化しやすい受験者が発熱・咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合の他、発熱・咳などの比較的軽い風邪の症状が続く場合は、試験日の対応等について、かかりつけ医や「受診・相談センター」（地域により名称が異なることがある。）に相談するとともに、追試験等の受験を検討してください。
- ・ 各自マスク（予備のマスクを含む。）を持参し、試験会場では昼食時以外は常にマスクを正しく着用してください（鼻と口の両方を確実に覆うこと）。ただし、本人確認のために行う写真照合の際には、監督者からの指示でマスクを一旦取り外していただく場合があります。なお、フェイスシールド及びマウスシールドの着用では、受験することができません。

（参考）マスクの効果（厚生労働省HPより）

https://corona.go.jp/proposal/pdf/mask_kouka_20201215.pdf



（参考）正しいマスクの付け方（厚生労働省HPより）

<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000593493.pdf>



<https://www.youtube.com/watch?v=VdyKX4eYba4>



- ・ 休憩時間や昼食時等における他者との接触や会話は極力控え、自席以外に座らないでください。
- ・ 試験会場では、学生食堂の営業等を行わないため、各自、試験が午後に及ぶ場合は、必ず昼食（湯茶を含む）を持参し、監督者の指示の下、指定された時間内に、試験室（待機室）内の自席で黙食するようにしてください。

- ・ トイレを使用する場合は、フロアの誘導表示に従うなど混雑を避けて使用し、使用後の手洗いを徹底してください。また、手洗い後に使用するハンカチ、ハンドタオル等は各自持参してください。
- ・ 監督者等の試験実施関係者もマスク等を正しく着用します。なお、監督者の指示が聞き取りづらい場合は申し出るようにしてください。
- ・ 試験会場には、「手指消毒用アルコール液」を設置しますので、試験室への入退室を行うごとに、必ず手指の消毒を行ってください。
- ・ 何らかの事情により、手指消毒用アルコール液等を使用することが難しい場合は、受験者自身でこれに代わるものを準備し、手指消毒を行うようにしてください。
- ・ 試験室の換気を行うため、窓の開放等を行う場合があります。換気中は、一時空調が効きづらくなる場合がありますので、上着等で調整ができるよう予め準備しておいてください。上着等で調整ができるよう予め準備しておいてください。
- ・ 試験時間中に、明らかに激しい咳を何度もしているなど、他の受験者に影響があると監督者が判断した場合には、咳をしている受験者の受験を中断して休養室等へ移動してもらうことがあります。症状等によっては、受験の継続ができない場合があります。

【試験終了後の対応】

- ・ 試験室からの退室は、監督者の指示に従ってください。
- ・ 試験会場ではマスクを廃棄しないでください。使用済みのマスクは、ビニール袋に入れるなど、必ず持ち帰ってください。
- ・ 試験終了後は、他者との接触、会話は極力控え、なるべくまっすぐ帰宅し、帰宅後は手や顔を洗うようにしてください。
- ・ 試験終了後1週間以内に新型コロナウイルス感染症に罹患したことが判明した場合は、入試課へ連絡してください。

【その他】

- ・ 試験場への入場者数や集団の形成を抑制する観点から、受験者以外は大学構内に入ることはできません。なお、試験当日、原則として付添人控室は設置しませんのでご注意ください。(ただし、受験にあたって、受験者への付き添いが必要と本学が認めた場合を除きます。)

<p>(本件に関する問い合わせ先)</p> <p>奈良教育大学入試課</p> <p>TEL:0742-27-9293</p> <p>Mail: nyuusi@nara-edu.ac.jp</p>

(別紙)

令和5年度 奈良教育大学入学者選抜
【大学院教育学研究科】

健康状態チェックリスト

試験当日の朝、必ず本チェックリストにより、確認を行ってください。

	確認項目	確認結果	
A	高熱の症状がある（38.0度以上） 〔 度〕 ← 検温結果を記入してください。	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
	息苦しさ（呼吸困難）がある	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
	強いだるさ（倦怠感）がある	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
B	発熱の症状がある（37.5度以上 38.0度未満） 〔 度〕 ← 検温結果を記入してください。	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
	咳の症状がある	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
	咽頭痛がある	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ



- ・ A欄で1項目以上又はB欄で2項目以上該当する場合は、当該受験者だけではなく他の受験者や試験監督者等の安全確保のため、試験日に受験することはできませんので、医療機関を受診してください。
- ・ 2月募集は、追試験の受験を申請することができますので、ホームページで案内する申請書類により申請受付期間内に必要な申請手続きを行ってください。